

JEAS自主認定制度

小売業向け万引防止用 推奨 顔認証システム制度

ガイドライン 第2版



工業会 日本万引防止システム協会



2020年03月03日 初版
2020年04月09日 第1.1版
2021年04月16日 第2.0版

推奨 顔認証システム制度について

小売業で顔認証システムの導入を考えておられる皆様へ

安全安心なシステムと適切な運用サポートができる顔認証システムを
販売するメーカーを選択することが重要

小売業向け万引防止用の顔認証システムの導入が、小売業において年々増加傾向にあります。同市場に新規参入する国内企業や、海外企業も急増しています。

顔認証システムは、設置環境による日照条件等の環境条件により照合精度が大きく変わります。

また個人情報を取扱うため個人情報保護法や肖像権、プライバシーの侵害等への法的な配慮のもと適合する**機能と適切な運用**が必要であります。

工業会 日本万引防止システム協会(以下JEASという)では、小売業において、防犯目的で顔認証システムを導入検討する企業様に、JEASで定めた基準に適合するシステム機器及び個人情報の保護に関する法律等関係法令を遵守し、安心して安全なシステムを運用できる「推奨顔認証システム制度」制度を設けました。

優良な顔認証システムの開発及び、小売業に普及促進を図る**自主認定制度**です。

2021年度より**マスク着用試験**が加わっております。

推奨 顔認証システム制度について

顔認証システムを製造・販売する企業の方へ

推奨顔認証システム制度は、個人情報保護法を順守し、その運用が満足できるシステムを推奨します。推奨基準では、小売業の利用者が目的に合う使い方ができるように取扱説明書の記載内容を明確に指示し、個人情報の保護に関する法律に関して「カメラ画像の利活用を行なう際に注意する点を考慮」等の記載があることが求められます。

またシステム認定基準では、性能面において誇大性能表示にならないように測定方法を明確化することなどを決めています。

顔認証システムに必要とされるシステム性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「推奨顔認証システム」と認定することにより、メーカーは優良な顔認証システムの開発をすること、そして小売業に安心してご利用いただき普及促進を図ることを目的とした自主認定制度です。

本制度により、安全なシステムの提供によって、小売業様がセールス活動に利用し、市場が拡大することを期待します。

推奨 顔認証システム制度について

「推奨」の意味

当工業会は、顔認証システムの性能が実際にシステムを使用する際、効果的、有効であるか否かの視点で「推奨」の基準を定めています。例えば、顔認証システムの基準策定の根本には以下のような考え方があります。

万引抑止・犯罪抑止の対処に関する用途に“効果的に機能”するために、最低限必要とされる機能・性能・運用などに関し活用される視点で審査し、基準を満たしているシステムを「推奨」とします。

システム認定基準、運用認定基準とは

小売業向け顔認証は、システム認定基準と運用認定基準を審査する認定制度です。

システム認定基準では、申請書等、申請機器の標準構成、環境試験に関する申告事項、構造・表示の申告事項と、必須事項である共通機能などについて関連する法律などを鑑み、すべて満足するかを審査します。

運用認定基準では、システムがその運用を満足する機能を有するか審査します。

運用認定基準の実機試験環境及び条件

顔認証の基本精度を審査する項目の環境条件は下記のとおりです。

注意: 実際の店舗環境に合わせて実施したものではありません。

【推奨条件】

- ・撮影カメラ: 特定カメラメーカーに固定し、AXIS(P1375 + レンズ i-CS 9-50mm F1.5 8MP)、Panasonic(WV-S1130V + レンズ M13VG550)を使用する。
但し、専用のカメラを有するシステムはそちらを利用する。

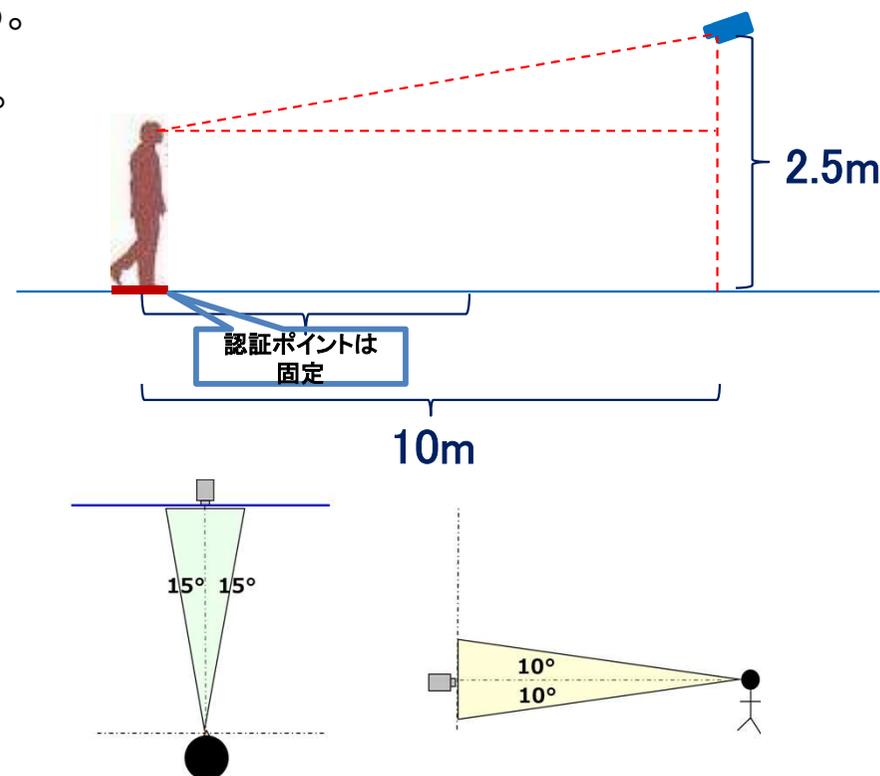
カメラ条件

- ・撮影画素数: HD / Full HD
- ・顔認証システム取得画像枚数: 2fps以上

環境条件

- ・精度検証距離: 10m
- ・照度: 600lux程度
- ・マスタ画像: テスト時に右記撮影環境で撮影
- ・歩行速度: 80m/分

※2020年1月時点



推奨 顔認証システム制度のマーク

JEASの基準に合格したシステム機器を、「推奨顔認証システム」とし、推奨機器に添付できるシンボルマークを発行させていただきます。

推奨顔認証システム制度のマークが、安全・安心を示すシンボルマークになるように努めてまいります。

「推奨」顔認証システムマーク



ステッカーはバックヤードにある機器本体などに掲示していただきます。

ユーザー様が店頭に掲示したいという要望があれば、レピュテーションリスクをご説明した上で、ステッカーをお渡しいたします。

シール価格: 正会員	1枚 70円 (送料・税別、100枚単位)
賛助会員	1枚 70円 (送料・税別、100枚単位)
会員外	1枚140円 (送料・税別、100枚単位)

報道事例 認定書授与式(一部)



セキュリティ産業新聞令和2年7月25日号
<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20200725.pdf>

日本万引防止システム協会(以下「協会」)が主催する「推奨認証システム」の認定書授与式が、7月17日、東京都千代田区千代田の協会の会場で開催された。この日は、協会の会長である片岡泰実氏が「改正個人情報保護法」の知識を深める目的で、セミナーを開催した。

セミナーは、内閣府の所管である個人情報保護委員会事務局長である片岡泰実氏が「改正個人情報保護法」の知識を深める目的で、セミナーを開催した。

当日は、セミナーに先立ち、同協会が主催する「推奨認証システム」認定式も行った。パナソニックシステムソリューションズジャパン(東京都中央区、片倉雄夫社長)の「FacePRO」、Ceo Vision(同江東区、観光正社長)の「Air FR Server J」、グローバル(兵庫県姫路市、三和元輝社長)の「来訪者検知システム」など、システムが審査に合格し、認定証が授与された。

**認定証授与式を初開催
 小売業向け万引防止用推奨認証システム制度**

JEAS

改正個人情報保護法のセミナーを開催

JEAS

日本万引防止システム協会(JEAS)が主催する「推奨認証システム」認定式が、7月17日、「改正個人情報保護法」の知識を深める目的で、セミナーを開催した。

セミナーは、内閣府の所管である個人情報保護委員会事務局長である片岡泰実氏が「改正個人情報保護法」の知識を深める目的で、セミナーを開催した。

当日は、セミナーに先立ち、同協会が主催する「推奨認証システム」認定式も行った。パナソニックシステムソリューションズジャパン(東京都中央区、片倉雄夫社長)の「FacePRO」、Ceo Vision(同江東区、観光正社長)の「Air FR Server J」、グローバル(兵庫県姫路市、三和元輝社長)の「来訪者検知システム」など、システムが審査に合格し、認定証が授与された。

個人情報保護法について、同企画官・矢田晴之氏は「改正個人情報保護法」について説明した。

「改正個人情報保護法」は6月5日、国会で可決成立し、同日に公布された。監視カメラや顔認証システムや不審行動検知システムなどを利用する際には個人情報保護法の理解、プライバシーへの配慮が必須となった。

当日はセミナーに先立ち、同協会が主催する「推奨認証システム」認定式も行った。パナソニックシステムソリューションズジャパン(東京都中央区、片倉雄夫社長)の「FacePRO」、Ceo Vision(同江東区、観光正社長)の「Air FR Server J」、グローバル(兵庫県姫路市、三和元輝社長)の「来訪者検知システム」など、システムが審査に合格し、認定証が授与された。

警備保障タイムズ令和2年8月1日号
<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20200806.pdf>